

議員定数について

議員定数に関する特別委員会

◆ 議員定数のこれまで

- × 平成17年3月 合併後の在任特例で**42人**に



- × 平成17年8月 市民団体から議会解散請求
定数を**27人**で自主解散へ



- × 平成18年9月 議員定数条例可決で**24人**に

経緯

H24.4月

適正な議員定数を検討する議員協議会

5月

定数を20人にする請願

取り下げ

議会運営委員会

9月

定数を20人にする直接請求

政策討論会

10月

市民懇談会

12月

定数20人以下の住民投票の署名開始

3月

結論

継続審査

③

協議会での合意事項

- ① 常任委員会は最低3つ必要
- ② 委員会構成人数は同数で
- ③ 議長は委員会に属さない

定数20にする直接請求

参考人の趣旨

- ・議論は行方の見えない状況
- ・アンケートで多数が削減賛成
- ・削減を公約に挙げた議員12名
- ・少数精鋭で
- ・下松を参考に20を提示
- ・請求の可否を早急に出すべき

議員定数削減論の背景

- ・議会が何をしているかわからない
- ・議員は役に立たない
- ・議員は少なくてもいい
- ・削減すると経費が節約できる



全員一致

議会・議員に対する不信感の表れ

定数20について特別委員会での議論

- ア 行政監視機能について
- イ 議会に要する財政負担について
- ウ 二元代表制・・・1対24
- エ 間接民主主義について
- オ 民間との対比について
- カ 民意について
- キ 少数精鋭について
- ク 議会の情報収集・情報発信について
- ケ 下松市議会との対比について

行政監視機能について

- ・議会の本来の役割は行政のチェックである
- ・多様な視点での行政監視が必要である
- ・議員削減により監視機能が低下しないか
- ・監視機能強化のためにはある程度の人数が必要である
- ・市民との協働により削減しても監視機能は保つことができる

議会に要する財政負担について

- ・議会費の占める割合は総予算の1%未満
- ・予算規模の大きく違う他市との比較は無意味では
- ・一人の報酬で比較すると現状では県内最下位である
(H17.10月より 37万円を25%カット→27万円)
- ・議員一人当たりの削減額は
(年収400万円の家庭に例えると、月約87円の節約)
- ・定数を削減して報酬を上げることを考えては

1対24について

- ・市長は専門性を持った行政という集団のトップ
- ・行政監視機能を発揮するためには
議会も専門性が必要



市長と議会を対比させることはおかしい

間接民主主義について

- ・議会は多様な市民の声を反映する
- ・議員を削減すると、市民の声が届きにくいのでは
- ・機能を強化すれば、声は反映できるのでは

民間との対比について

議会は多様に意見を吸収し、様々な視点から議論し、意思決定をする場である。



民間の仕事量やコストなどと比べることは無理があるのではないか

民意について

- ・署名4,486の重みは真摯に受け止めるべき
- ・署名が市民の総意といえるのか
- ・市民への情報が十分でない
- ・しっかりと説明をして、意見を収集すべき



全員一致

市民との意見交換会の開催をする

少数精鋭について

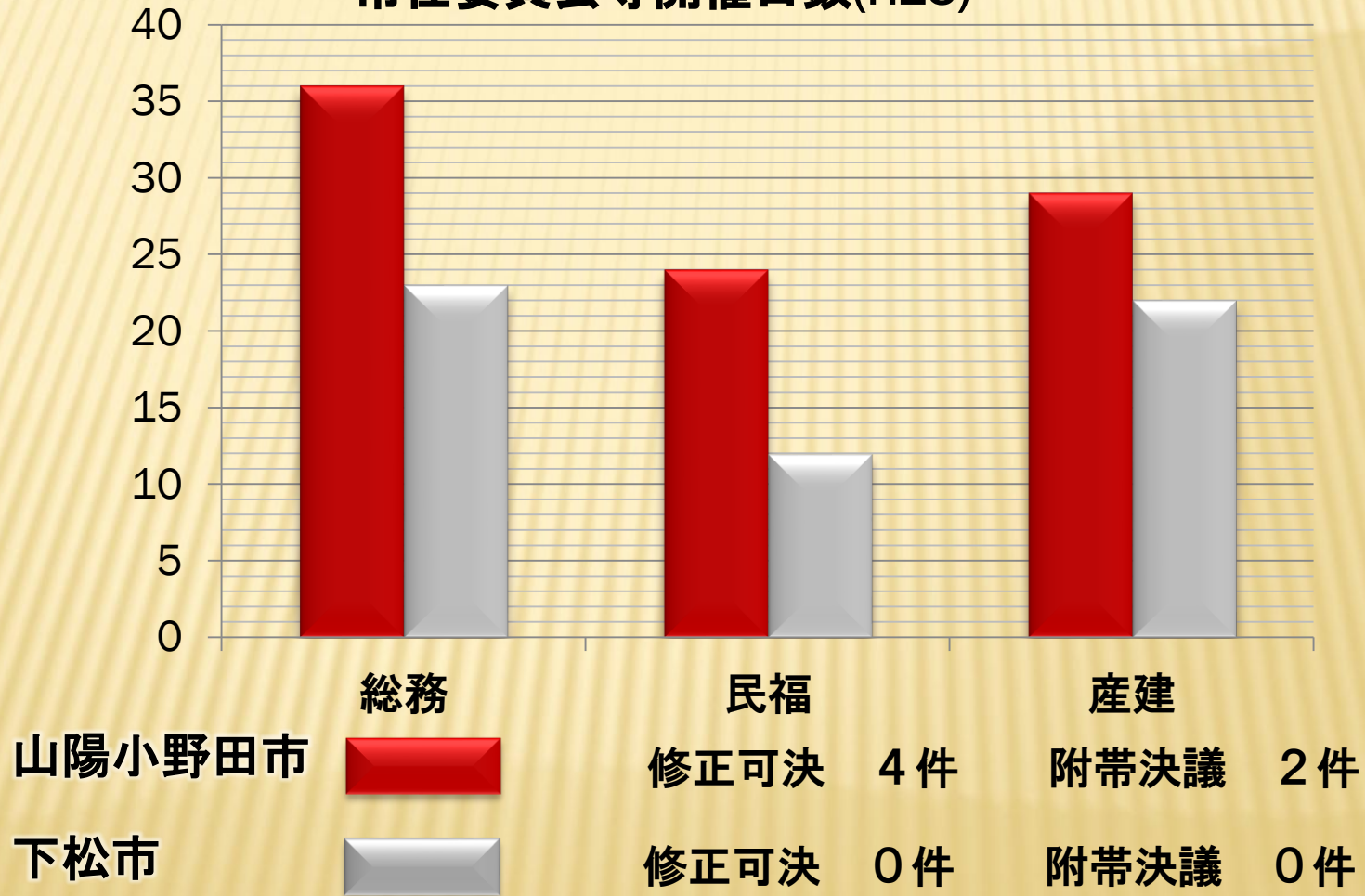
- ・少数になると議員の質が上がるのか
- ・精鋭なら少数でもいいという市民の思いでは
- ・定数削減により質が高まるのではなく
議会改革により機能がアップするのでは
- ・議員は選挙により選出されるため
削減により精鋭になるわけではない

議会の情報発信・情報収集について

- ・議会の情報発信・情報収集は重要
- ・議会基本条例により
情報発信や情報収集が進んだ
- ・さらに進めるのに必要な人数を考えるべき
- ・ネットなどの利用で削減しても十分できるのでは

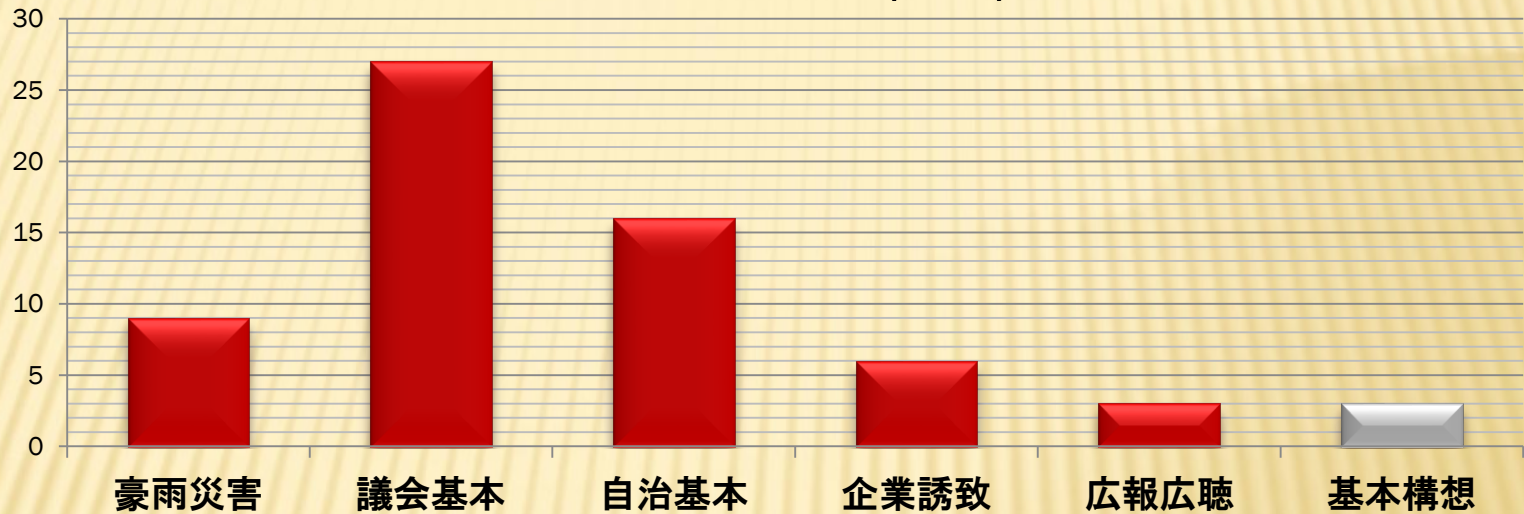
下松市議会との対比について

常任委員会等開催日数(H23)



下松市議会との対比について

特別委員会開催日数(H23)



その他の活動

会議名	開催回数	内容	下松市
議会報告会	延べ18回	各定例会の報告を市内6会場	出前市議会
市民懇談会	10回	学校給食センターの建設、議員定数等	出前市議会
政策討論会	3回	学校給食センターの建設、議員定数	実施せず

市民懇談会での意見

- ・定数20の根拠は
- ・市民には何人がいいのかよくわからない
- ・署名の重みを尊重し定数削減を
- ・議会はきちんと行政のチェックをしてほしい
- ・議会で根拠のある数を市民に示してほしい
- ・若者も議会に出られるような環境づくりを
- ・定数よりも重要な問題があるのでは

議会改革への取り組み

- ・議会基本条例の制定
- ・議会報告会・市民懇談会の実施
- ・政策討論会の実施
- ・議会の情報公開の推進



全国地方議会で64位にランキング(1371議会)

さらに議会改革を進めていく

特別委員会の今後の予定

これまでの協議会の議論を踏まえ

市民との意見交換会を実施（市内34か所）

その後特別委員会でしっかり審査



3月議会までに結論を出す

質疑応答

- * 発言の前に
自治会名と氏名をお願いします

ありがとうございました

アンケートをよろしくお願いします